

2022年度第2四半期(2022年7-9月期)鋼材需要見通し

2022年7月14日
製造産業局金属課

●鋼材需要見通し

2022年度第2四半期(7-9月期)の鋼材需要量は、2,096万トンとなる見通しです。前期実績見込比では+1.7%と微増、前年同期比では▲1.8%と微減となる見通しです。

なお、ロシア・ウクライナ情勢や新型コロナウイルス感染症による不透明な状況は継続しており、原材料価格の上昇の影響や、主要需要先における部品供給制約、在庫調整等による需要の下ぶれリスクには十分注意する必要があります。

① 国内需要

(建設部門)土木部門では季節変動により、前期実績見込み比で増加。建築部門では、先行きの不透明さにより中小案件が引き続き弱含んでいるものの、製造業を中心とした設備投資の持ち直しが期待されることもあり、前期実績見込み比で増加する見通し。

(製造業部門)産業機械分野では底堅い需要が続く中、自動車生産が徐々に回復することや造船起工量の緩やかな回復への期待があり、前期実績見込比、前年同期比ともに増加する見通し。

② 輸出

自動車等の生産の回復による需要増が期待されるものの、スポット需要等比較的引き合いが多かった前期との比較では減少、前年同期比でも減少する見通し。

●粗鋼需要量

今期の粗鋼需要量は、2,349万トン。前年同期の2,407万トンとの比較では▲2.4%と減少、前期実績見込み2,331万トンとの比較では+0.8%と横ばいの見通しです。

○2022年度第2四半期(7-9月期) 鋼材需要見通し

	鋼材計		
		普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材
鋼材需要	2,096万トン	1,662万トン	434万トン
前年同期比	(2,135) ▲1.8%	(1,662) +0.0%	(473) ▲8.2%
前期実績見込比	(2,062) +1.7%	(1,648) +0.8%	(414) +4.9%
① 国内需要	1,422万トン	1,112万トン	310万トン
前年同期比	(1,392) +2.2%	(1,055) +5.4%	(337) ▲7.9%
前期実績見込比	(1,355) +5.0%	(1,059) +5.0%	(296) +4.9%
② 輸出	674万トン	550万トン	124万トン
前年同期比	(743) ▲9.4%	(607) ▲9.4%	(136) ▲9.2%
前期実績見込比	(707) ▲4.7%	(589) ▲6.6%	(118) +4.8%

(参考)

○出荷等相当粗鋼需要量	2,349万トン
前年同期比	(2,407) ▲2.4%
前期実績見込比	(2,331) +0.8%

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(6月末見込み)	675万トン	在庫率	1.23ヶ月
うち国内向け(6月末見込み)	590万トン	在庫率	1.67ヶ月

(お問い合わせ先)
製造産業局金属課長 松野
担当者:佐藤、中村、三浦
電話:03-3501-1511(内線 3661~6)
03-3501-1926(直通)
03-3501-0195(FAX)

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)
注) 千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

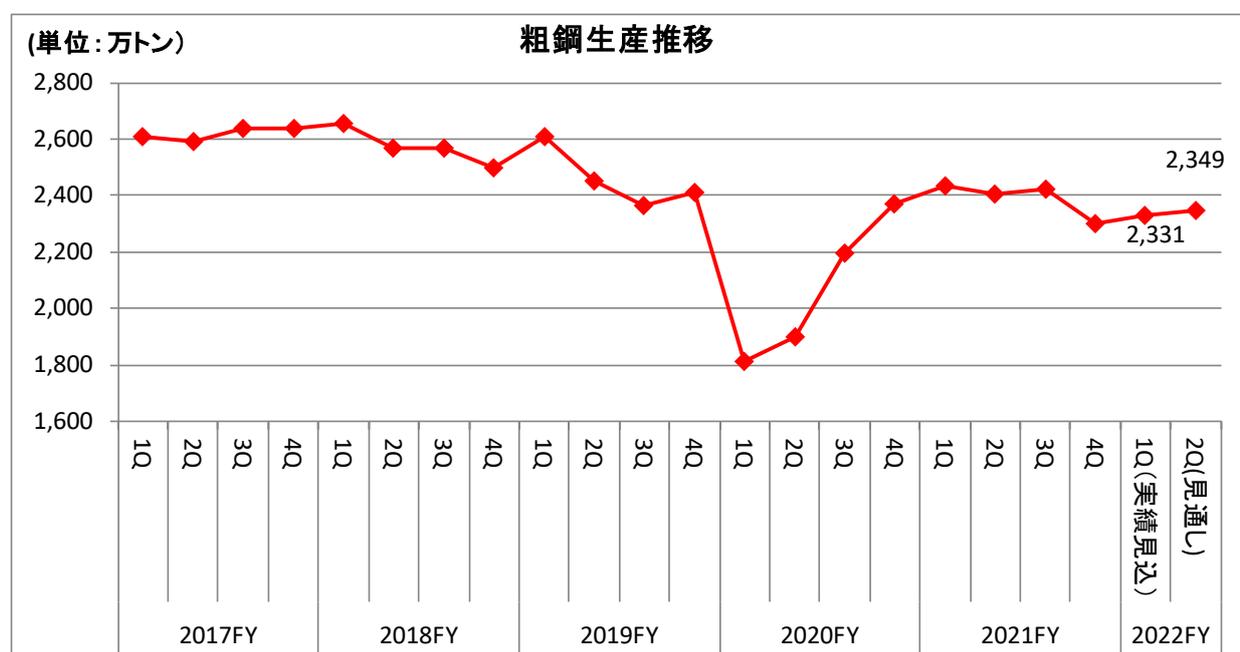
需要見通し参考資料(2022年度第2四半期(2022年7-9月期))

1. 粗鋼生産の推移

(単位：千トン)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1Q	26,094	26,564	26,116	18,110	24,348	23,310
2Q	25,942	25,653	24,547	18,975	24,075	23,490
3Q	26,395	25,699	23,652	21,988	24,202	
4Q	26,403	24,970	24,113	23,710	23,012	
合計	104,834	102,886	98,427	82,784	95,637	46,800

注1) 2022年度第1四半期は実績見込み、2022年度第2四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

(単位：千トン)

部門	2021年度2Q	2022年度1Q	2022年度2Q	前年同期比	前期比
	実績	実績見込み	見通し		
・建設	4,933	4,636	4,911	▲ 0.4%	5.9%
土木	1,559	1,428	1,522	▲ 2.4%	6.6%
建築	3,374	3,208	3,389	0.4%	5.6%
・製造業	5,617	5,954	6,209	10.5%	4.3%
造船	722	745	749	3.7%	0.5%
自動車	2,032	2,213	2,507	23.4%	13.3%
産業機械	1,173	1,258	1,208	3.0%	▲ 4.0%
電気機械	707	733	705	▲ 0.3%	▲ 3.8%
二次製品	475	485	501	5.5%	3.3%
容器	258	254	268	3.9%	5.5%
その他	250	266	271	8.4%	1.9%
合計	10,550	10,590	11,120	5.4%	5.0%

注2) 数量は需要関連統計等を基に推計。